

人権学習会「めぐみ」の感想紹介

・今までは「関係ない」とか「自分が働いたところで何も変わらない」とか思っていたけど、知る機会を得て、作文などを通して共に闘う意思を持とうと思いました。僕たちはいつも通りに学校に来て、感想を書いています。こんな普通に思えることをできなかった人がいるということを忘れないでいようと思いました。(2年次生)

・私は横田さんの家族が一丸となって、拉致問題を解決しようと取り組む姿に心を打たれました。資料の作文の二人のように、何か自分でできることを見つけて社会のために役立つように行動していきたいと思いました。(2年次生)

・拉致被害者家族が立ち上がり、解決のために発信している姿は強く心に残りました。解決のためには、日本政府だけではなく、国際協力も必要不可欠だと思います。拉致被害者の情報収集、新しい証拠を求める活動、その情報を広く知らせる活動、学校や地域での啓発活動、拉致被害者救出に向けた法制度の整備や支援の強化などを通して、多くの方が拉致問題を理解し、関心を持つことが大切だと思います。(2年次生)

・お父さんやお母さんが大切な意味を込めて初めてくれるプレゼントである「名前」が、こんなに悲しい形でアニメの題名になってしまったことが、本当に辛いことだとまず思いました。楽しい思い出を残すために撮ったあんなに素敵な写真がとても悲しく見えました。・・・私は絶対にこの事件のことを忘れません。(1年次生)

感想の中で目立ったのは、「自分の家族だったら耐えられない」というものでした。人権問題は、「自分ではないから考えなくてよい問題」ではありません。今、誰かが、自分に責任のない何かで生きづらい思いをしているならば、それは「みんなで考えるべき問題」なのです。そして大抵の問題は一人では解決できません。

拉致問題も、最初は「少数の日本人のために、日本と北朝鮮の関係を悪くするわけにはいかないと政府は取り合ってくれなかった」と動画でアナウンスされていましたね。横田さん家族の訴えだけでは国は動きませんでした。しかし、署名活動をし、ピラを配り、メディアで訴えたことで、多くの人々の共感を呼び、国が、そして国際社会が動いたのです。

😊 人権標語とハートフルフレーズ 😊

人権標語の優秀作と人権委員が考えた、私たちの生活を明るくしてくれる言葉「ハートフルフレーズ」を第一教棟3階～第二教棟へ向かう渡り廊下の掲示板に貼り付けています。また、職員室横の人権ポストに皆さんからのハートフルフレーズを募集しています。

学校で目にしたら勇気や元気がわいてくる言葉、心が温かく、明るくなるような言葉を付属の用紙に書いて、人権ポストに投函してください。

学校の中にポジティブで、優しい、明るい言葉が溢れるように、たくさんの応募を待っています。



大きなハートは

「人権標語」の優秀作です。友人・保護者の思いのこもった言葉に触れば、今日一日が良い気分で過ごせるかもしれません。

令和7年 人権標語・メッセージ 優秀作一覧【生徒編】

【3年次】

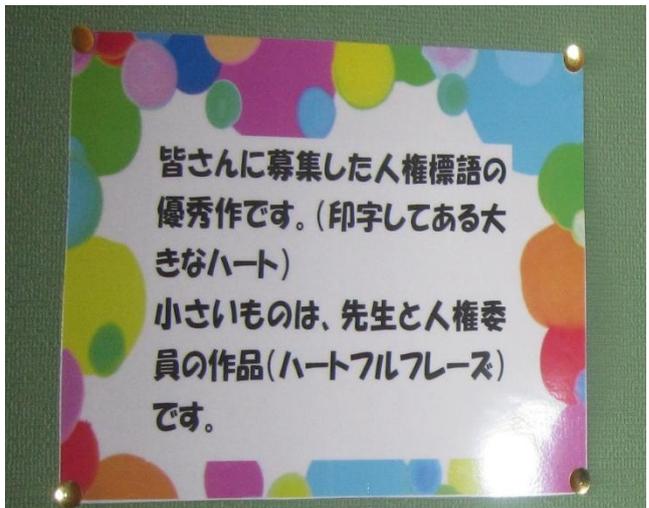
- ・あなたの一言が希望にもなる刃にもなる
- ・選ぶ言葉が 未来を変えていく

【2年次】

- ・あなたがいるから楽しめる
あなたがいるからこれからも楽しめる
- ・「みんなと違う」は間違いじゃない。
だからこそ世界は面白い。
- ・あなたはあなたでいいんだよ
世界でひとりなんだから

【1年次】

- ・信じよう自分が大事に思うこと
- ・無理せずに 自分のペースで一歩ずつ



優秀作【保護者編】

- ・匿名でも心は見えてる言葉の刃
- ・間違えても 失敗しても
明日に向かって希望を持つ
- ・あなたがいるから頑張れる
あなたの笑顔で頑張れる
- ・つまずいた日も
あなたが歩んできた大切な一日です
- ・個性とは 無限に広がる可能性
- ・弱くていい 強くていい
弱さこそホントの自分
弱さこそ寄り添えるホントの強さ



ハートフルフレーズは、今後学校のいろんな場所に広がっていく予定です。その他にも、人権に関する話題を取り上げた新聞記事なども、随時掲示していきますので、よりよい学校づくり、よりよい社会づくりを目指して私たち一人一人が、その担い手としての人権感覚を磨いていきましょう。